学校番号	105

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	家庭基礎　自立・共生・創造　（東京書籍）						
副教材等	LifeDesign　資料＋成分表＋ICT　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭科は生活そのものを学びの対象としています。家庭科を学ぶことによって、人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、生活に必要な知識や技術を身につけ、主体的に自分自身のライフスタイルを築いていくことができます。自分が思い描く人・物・環境との理想的な関わりを考え、将来にわたって幸せな暮らしができるよう積極的に学びましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
人の一生と家族・家庭および衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】
学習した知識や技術を活用し、家族や家庭の生活課題を主体的に解決する態度を育成する。

【学びに向かう力、人間性等】
家族や社会との共生を目指し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，家族・家庭の意義，家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め，生活を主体的に営むために必要な家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて理解しているとともに，それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を創造し，実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生涯を見通す・人生をつくる	・家庭科を学ぶにあたって ・青年期の自立と家族・家庭 ・家族と法律	a: 生涯発達の視点で青年期の課題 を理解するとともに、家族･家庭の機能と家族関係、家族･家庭生活を取り 巻く社会環境の変化や課題､家族･家庭と社会との関わりについて理解を深められている。 b: 家庭や地域のよりよい生活を創造するために、事故の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について考察している。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，生涯の生活設計や衣生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し， 実践しようとしている。	生徒観察 学習プリント 定期考査	生徒観察 学習プリント 定期考査	生徒観察 学習プリント
	衣生活をつくる	・被服の役割を考える ・被服を入手する ・バッグ製作 ・被服を管理する	a:ライフステージや目的に応じた 被服の機能と着装、被服材料，被服構 成及び被服衛生について理解している。製作実習を通して、基礎的なミシン縫い・手縫いなどの縫製技術を身につける。 b:被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価･改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，生涯の生活設計や衣生活と健康	生徒観察 学習プリント 定期考査 被服実習	生徒観察 学習プリント 定期考査 被服実習	生徒観察 学習プリント 被服実習

			について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。製作活動に意欲的にとりくんでいる。			
2学期	食生活をつくる	・食生活の課題について考える ・食事と栄養・食品 ・食生活の選択と安全 ・生涯の健康を見通した食事計画 ・調理実習	a: ライフステージに応じた栄養の特徴・食品の栄養的特質･食品の調理上の性質･健康や環境に配慮した食生活・食品衛生について理解している。 b: 食品の調理上の性質・食の安全・自己や家族の食事について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想 し，実践を評価･改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，食生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 ・調理実習において，作業の流れを判断しながらとりくむことができる。	生徒観察 学習プリント 定期考査 実習レポート	生徒観察 学習プリント 定期考査 実習レポート	生徒観察 学習プリント 実習レポート
	超高齢社会を共に生きる	・超高齢・大衆長寿社会の到来 ・高齢者の心身の特徴 ・これからの超高齢社会 ・高齢者体験	a: 高齢者を取り巻く社会環境･高齢期の心身の特徴･高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解している。 b: 高齢者の自立生活を支えるために，家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価･改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	生徒観察 学習プリント 定期考査	生徒観察 学習プリント 定期考査	生徒観察 学習プリント

			c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，高齢期の生活と福祉・生活における経済の計画について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。			
	住生活をつくる	・住生活の変遷と住居の機能 ・安全で快適な住生活の計画 ・これからの住生活	a: ライフステージに応じた住生活の特徴・防災などの安全や環境に配慮した住居の機能・適切な住居の計画・管理に必要な技能について理解しているとともに，適切にできる。 b: 住居の機能性や快適性・安全に配慮した住生活や住環境・住居と地域社会との関わりについて問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，住生活と住環境について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。	生徒観察 学習プリント 定期考査	生徒観察 学習プリント 定期考査	生徒観察 学習プリント
3学期	子どもと共に育つ	・命を育む ・子どもの育つ力を知る ・子どもと関わる ・これからの保育環境	a:乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子どもを取り巻く社会環境、子育て支援について理解するとともに、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付けている。 b:子どもを産み育てることの意義について考えるとともに、子どもの健やかな発達のために親や家庭及び地域や社会の果たす役割の重要性について考察することができてい	生徒観察 学習プリント 定期考査	生徒観察 学習プリント 定期考査	生徒観察 学習プリント

			る。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，子どもの生活と保育について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。			
	経済生活を営む・持続可能な生活を営む	・現代の消費生活における意思決定の重要性と情報の活用について理解する。 ・さまざまな契約について理解する。 ・消費者の権利と責任を理解する。 ・持続可能な消費や 生活について理解し、ライフスタイルを工夫する。 ・一人の主体者として、社会全体をよりよい方向に動かしていこうとする。	a:消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう契約の重要性について理解している。 b:自立した消費者として，生活情報を活用し，適切な意思決定に基づいて行動することについて問題を見いだして課題を解決する力を身に付けている。 ｃ：消費行動と意思決定につい て，課題の解決に主体的に取り組んだり， 振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 a:持続可能な社会へ参画することの意義について理解している。 ｂ：持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう，安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設課題を解決する力を身に付けている。 ｃ:様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，持続可能なライフスタイルと環境について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりしている。	生徒観察 学習プリント 定期考査	生徒観察 学習プリント 定期考査	生徒観察 学習プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度